

ながさき観光宅配便開発事業実証実験の概要

(平成13年10月～平成14年3月)

背景

有数の観光都市である長崎市や佐世保市は地形的な問題もあり、慢性的な渋滞が発生している。また、観光客がその手荷物のためにレンタカーやタクシーを用いた移動等も不便を生じている。このため、長崎市内では、平成12年度からJR長崎駅から市内宿泊施設先まで手荷物を無料配送するサービスを、長崎市の財政支援を受けて実施してきた。

実験の概要

長崎県内を来訪する観光客に対し、長崎空港、長崎市・佐世保市内の宿泊施設、ハウステンボスの各相互間の手荷物を通常より低廉な価格(1個500円)で配送するサービスを行い、観光客の手荷物を解放することによって公共交通機関の利用による交通渋滞の緩和・回避を図る。

- ・実施主体 (社)長崎県観光連盟
- ・宅配事業者 ヤマト運輸(株)

参加宿泊施設 59施設

県観光連盟、観光施設、空港ビル会社、参加宿泊施設等で作る「ながさき観光宅配便事業推進協議会」で広報・宣伝、連絡調整をおこなった。

- ・全日空機内誌に広告掲載
- ・東京モノレールポスター掲出等

実施期間 平成13年10月1日▶平成14年3月31日まで

ながさき観光宅配便

長崎市・佐世保市・ハウステンボスにお泊りのお客様へ
荷物は空港からそのままホテルへ、
お帰りのホテルから空港直行!!
手ぶらで思う存分観光して下さい。

利用料金 1個 **500円** (税込)

お問い合わせ: ヤマト運輸(株)長崎物流システム営業所 ☎0957-52-1900
ながさき観光宅配便事業推進協議会(社団法人長崎県観光連盟内)

実験の成果

実験期間中の手荷物取扱量は、7,662個(1日平均42個)となった。渋滞緩和の直接的な効果は得られていないが、平成14年2月に利用者を対象に実施したアンケートでは、約2割がタクシー等からリムジンバス利用に切り替えたとし、また、一定の有効性・利便性があったとする回答は約9割に上った。

実験後の状況

実験終了後、平成14年度に本格実施、しかし取扱量の増加に対する管場所や管理費の増加に対応できず平成15年3月で終了した。